

株式会社大川印刷

神奈川県横浜市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

印刷事業に「環境」という付加価値 SDGsを経営に取り入れた先進企業

1881年創業の老舗印刷メーカー。国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)に着目、印刷業を通じた社会課題解決に注力。自社の印刷事業で年間使用する電気・水道・ガス・車両燃料によって排出されるCO2を、政府のJ-クレジットを活用しゼロ化した「ゼロカーボンプリント」、違法伐採による材料の不使用を第三者認証しているFSC森林認証紙や、ノンVOCインキ(石油系溶剤0%)の使用など、環境負荷低減に特化した「環境印刷」を行うことで、高付加価値・適正価格のサービスを提供。ESGに関心の高い外資系企業等との新規受注獲得を実現している。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町2053 | ● 設立 | 1881年 |
| ● 電話/FAX | 045-812-1131/045-812-1135 | ● 資本金 | 2,000万円 |
| ● URL | https://www.ohkawa-inc.co.jp/ | ● 従業員数 | 41人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 大川 哲郎 | | |



需要獲得

サービス

印刷業界初の取り組みで高付加価値化の実現

「環境印刷」とどまらず、更なる付加価値向上を図る。その一例が印刷業界初の「ゼロカーボンプリント」、CO2排出削減事業を支援し、「J-クレジット」(温室効果ガスの排出削減量)を調達することで印刷物事業に関わるCO2排出量ゼロを実現する。顧客のCO2削減実績に貢献する。また、世界初の金属不使用の卓上カレンダーを開発、リングには、金属ではなくペーパーリング(FSC森林認証紙)を使用しているため安全かつ廃棄の際は分別の手間が不要。



金属不使用の卓上カレンダー

印刷事業を通じて地域活性化に貢献

横浜信用金庫・横浜シティガイド協会と連携し、地元・横浜の魅力を再発見、街並みをPRするための地域経済活性化事業に参画している。大川印刷・横浜シティガイド協会・横浜信用金庫の3者が連携し、横浜のひと・まち・自然をイラスト化し、横浜の魅力を深く知ることができる散歩道を紹介した「まち歩きカレンダー」の制作・配布。同じく3者の連携事業として、まち歩きのイベント「横浜の散歩道を歩く」を立ち上げ、新たな賑わい創出に向けた取組も行っている。



「まち歩きイベント」チラシ

SDGsの認知度拡大を目指す

社内外にSDGsへの関心を高める取り組みを行っている。社内には、社員から関心のあるSDGsゴールと関連する新規プロジェクトを募集してプロジェクトチームを立ち上げるなど、SDGsを通じた内部組織力強化を図る。社外への取り組みとしては、「SDGsを忘れないメモ帳」(裏側にSDGsの17ゴールを整理したメモパッド)の開発。プロジェクトのひとつ「若者カフェ」では20代の社員を中心に、定時制高校のイベントに参加するなど担い手の確保にも取り組む。



若手社員によるSDGsの啓もう活動